



あたらしい本のしょうかい

小学生
向け

斜里町立図書館 (しゃりちょうりつとしょかん) NO. 160 2018. 8

1・2年生
向け

『だんまりうさぎとおほしさま』

あわ なおこ さく
だんまりうさぎは、ほしいっぱいのよぞらを見て、いいことをおもいつきました。おしゃべりうさぎにもないしょのけいかくです！はたけをたがやしたり、おまつりにいったり、おしゃべりうさぎとのじかんがどんどんふえる、だんまりうさぎです。

『ゲンちゃんはおサルじゃありません』

あべ なつまる さく
ゲンちゃんは、まいあさなかよしのジュラちゃんと、くいしんぼうのデボンくんといっしょにがっこうにかよってるけど、げんしじだいのとうこうは、いまとちがって、ハラハラドキドキがいっぱい！ゲンちゃんたちはぶじにがっこうまでたどりつけるかな。

『世界のふしぎ なぜ？ どうして？』

いとう じゅんろう かんしゅう
「せかいってなんだろう？」「くにはどうやってうまれたの？」「みんな、どんなふくをきているの？」…。みんながきているこのせかいのしくみや、さまざまなひとのくらしなどをしょうかいするよ。

3・4年生
向け

『ぼけっとにいっぱい』

いまえ よしとも さく
今江 祥智 作
なが ぼし
流れ星がいくつもながれた夜、ゾウのバオバブが生まれました。細い鼻を風に吹かれて揺らしている象はいい仲間になると、みんなが祝福しました。ところが一晩たつと、バオバブは父さんゾウより大きくなっていて…「風にふかれて」など動物たちのたのしいおはなしがいっぱい。

『占い屋敷と消えた夢ノート』

にしむら ゆり さく
西村 友里 作
しょうらい ゆめ
将来の夢について、作文を書くことになった真生ですが何も思いつきません。そんな時、占い屋敷に平三郎と名乗るおじさんが訪ねてきます。なんでも真生の曾祖父が発明のアイデアを書いた「夢ノート」を探しているとか。ところが、ノートがあるはずの研究室はからっぽ。真生たちの占い屋敷の大捜索が始まります。

『岩合光昭の日本犬図鑑』

いわごう みつあき ぶん しゃしん
岩合 光昭 文・写真
くに てんねんきねんぶつ してい
国の天然記念物に指定されている、柴犬、北海道犬、秋田犬、甲斐犬、紀州犬、四国犬の6犬種について、日本人と暮らしてきた歴史、ルーツや性格、特徴などを写真で紹介します。まだまだ知られていない日本犬の魅力と秘密をみてみよう。

5・6年生
向け

『スマイル・ムーンの夜に』

みや下 恵菜 著
休み時間のたびに、スマホ片手に、トイレにこもる麻帆。“サウルナ、ケン”のサインを出してひとり浮いてる沙羅。何に対してもイマイチ興味を持たない翔太。いい子を演じ続けているのぞみ。窮屈さの中でもがきながらも新しい自分と居場所を探していく。心揺さぶる物語です。

『ゆっくりおやすみ、樹の下で』

たけはら けんいちろう 著
赤の部屋には何があるの？緑の部屋の肖像画は誰？止まっていた時計が突然動き出した！？バーバの住む館の謎をとき「亡くなった人たち」と出会う、小学校5年生の少女の不思議な冒険を今日マチ子さんの楽しいイラストと一緒に見てみよう。

『キリンの運びかた、教えます 電車と病院も！？』

いわさだ るみこ 文
岩貞 るみこ 文
キリンがトラックに乗ってる！？「運ぶプロ」たちは今日もいろいろなものを運んでいます。みんなが受け取る小包から、こんなもの運べるの！？という驚きのものまで、運べないものはない“運ぶ”プロたちの物語です。